

第223回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成30年6月期 —

〔調査方法〕

会員企業175社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」

【売上】…「増加」-「減少」

【採算】…「好転」-「悪化」

【資金繰り】…「好転」-「悪化」

【仕入単価】…「下落」-「上昇」

【従業員】…「不足」-「過剰」

【資金借入難易感】…「容易」-「困難」

〔調査対象業種〕

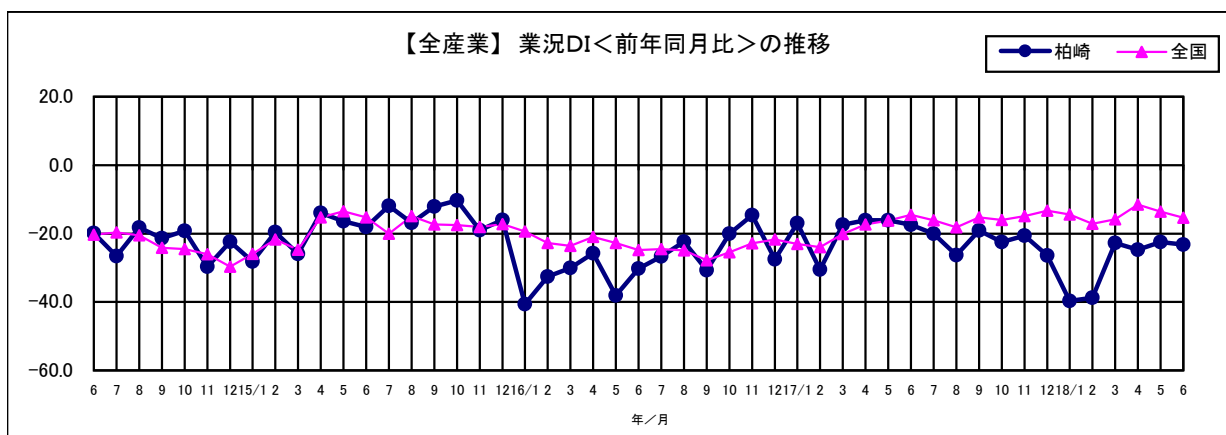
建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業 種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	30	35	175
回答数	30	34	14	14	28	120
回答率(%)	76.9%	73.9%	56.0%	46.7%	80.0%	68.6%

◆概況(全産業合計)

項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 39.7	▲ 38.8	▲ 22.8	▲ 24.7	▲ 22.5	▲ 23.2	▲ 23.1
	全 国	▲ 14.4	▲ 17.1	▲ 15.8	▲ 11.5	▲ 13.6	▲ 15.4	▲ 13.3
売 上	柏 崎	▲ 31.2	▲ 40.6	▲ 26.1	▲ 22.8	▲ 23.4	▲ 20.3	▲ 19.4
	全 国	▲ 10.3	▲ 12.6	▲ 11.1	▲ 5.8	▲ 9.1	▲ 10.1	▲ 8.3
採 算	柏 崎	▲ 38.5	▲ 36.8	▲ 35.5	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 31.3	▲ 32.2
	全 国	▲ 15.3	▲ 19.6	▲ 16.5	▲ 11.9	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 14.3
資金繰り	柏 崎	▲ 18.3	▲ 16.7	▲ 16.5	▲ 12.8	▲ 8.8	▲ 10.5	▲ 12.4
	全 国	▲ 9.8	▲ 10.8	▲ 10.1	▲ 7.5	▲ 8.3	▲ 8.5	▲ 9.8
仕入単価	柏 崎	▲ 38.3	▲ 41.7	▲ 46.0	▲ 50.3	▲ 42.6	▲ 48.2	▲ 41.9
	全 国	▲ 41.4	▲ 41.9	▲ 41.0	▲ 42.4	▲ 41.6	▲ 42.2	▲ 37.0
従業員	柏 崎	12.4	20.4	26.4	19.8	18.5	24.5	29.8
	全 国							23.1
資金借入難易感	柏 崎	▲ 1.7	▲ 1.9	1.6	3.8	0.9	8.2	7.7



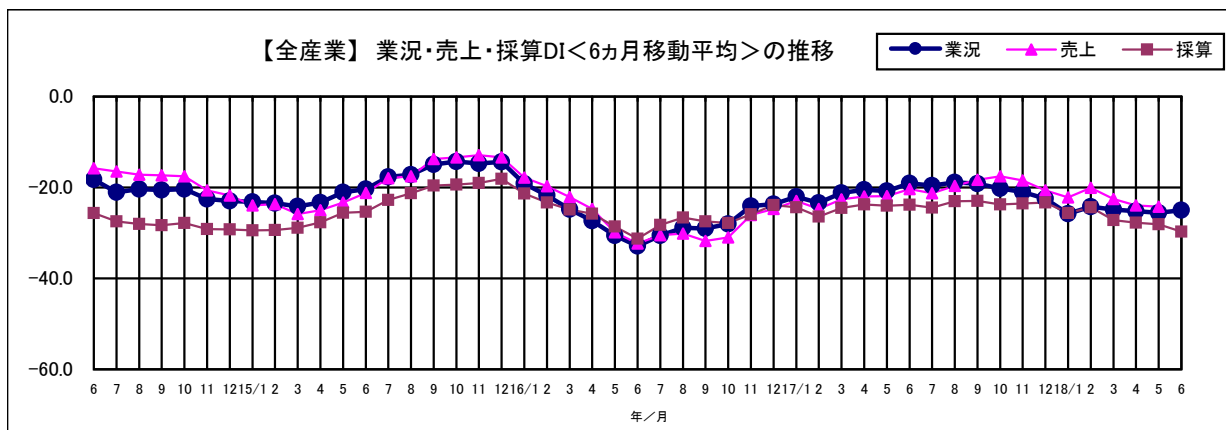
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲23.2となり、前月とほぼ横ばいであった。売上・採算・DIについてもほぼ横ばいである。業種別に見ると、製造業の好転が続き、卸・小売・サービス業は横ばい、建設業の悪化となっている。

向こう3か月の先行き見通しについては、全体的に今月と横ばいになる見込みである。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

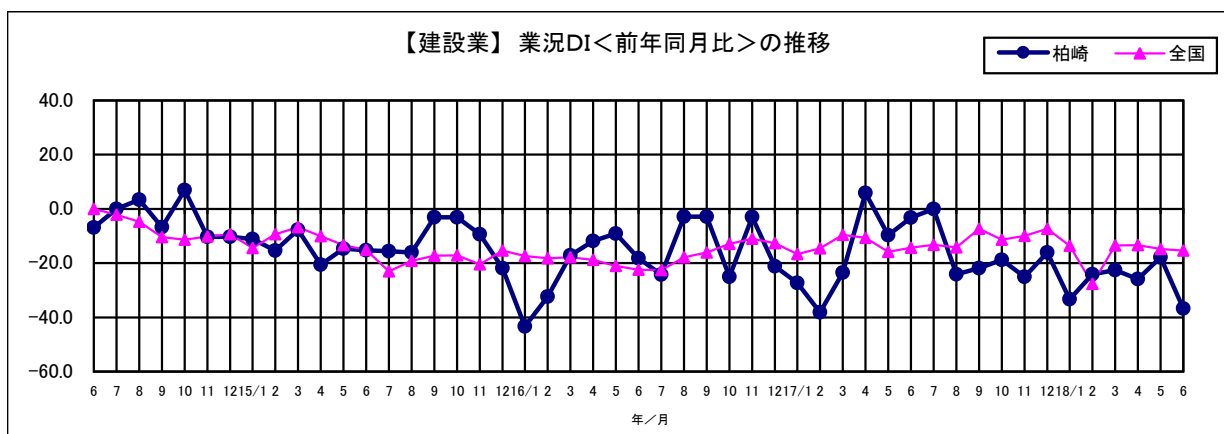
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

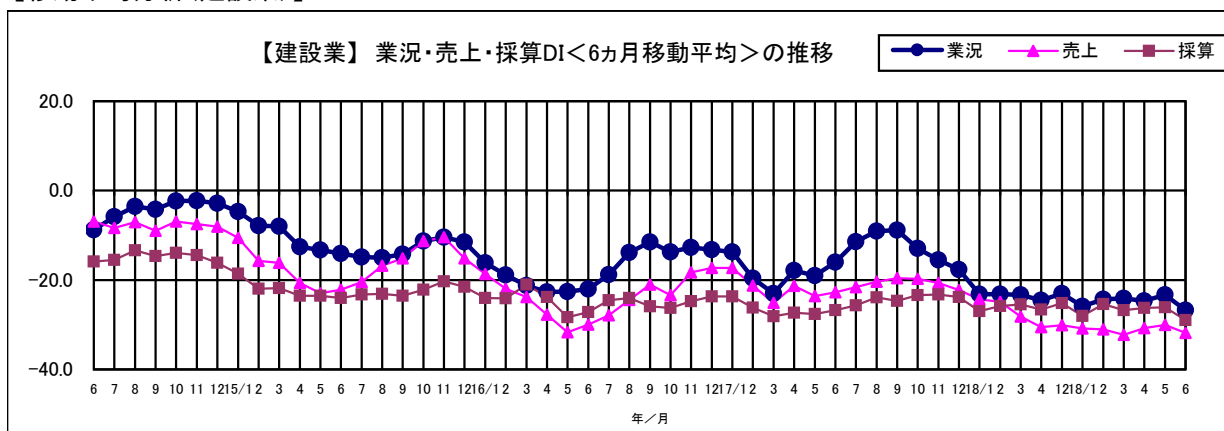
【建設業】

項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 33.3	▲ 24.1	▲ 22.6	▲ 25.9	▲ 17.9	▲ 36.7	▲ 26.7
	全 国	▲ 13.6	▲ 11.4	▲ 13.5	▲ 13.1	▲ 14.8	▲ 15.4	▲ 13.3
売 上	柏 崎	▲ 30.0	▲ 31.0	▲ 38.7	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 30.0
	全 国	▲ 16.8	▲ 11.4	▲ 13.1	▲ 10.4	▲ 14.1	▲ 8.7	▲ 6.7
採 算	柏 崎	▲ 36.7	▲ 20.7	▲ 29.0	▲ 25.9	▲ 25.0	▲ 36.7	▲ 40.0
	全 国	▲ 12.9	▲ 14.2	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 13.8	▲ 11.1	▲ 14.8
資金繰り	柏 崎	▲ 33.3	▲ 20.7	▲ 22.6	▲ 7.4	▲ 10.7	▲ 10.0	▲ 16.7
	全 国	▲ 6.6	▲ 6.8	▲ 8.5	▲ 5.0	▲ 4.6	▲ 4.4	▲ 8.4
仕入単価	柏 崎	▲ 30.0	▲ 31.0	▲ 29.0	▲ 40.7	▲ 32.1	▲ 33.3	▲ 33.3
	全 国	▲ 39.0	▲ 41.2	▲ 39.7	▲ 48.8	▲ 44.9	▲ 45.0	▲ 44.0
従業員	柏 崎	10.0	20.7	19.4	18.5	25.0	20.0	30.0
	全 国							23.1
資金借入難易感	柏 崎	9.7	0.0	▲ 3.2	3.7	0.0	3.3	0.0



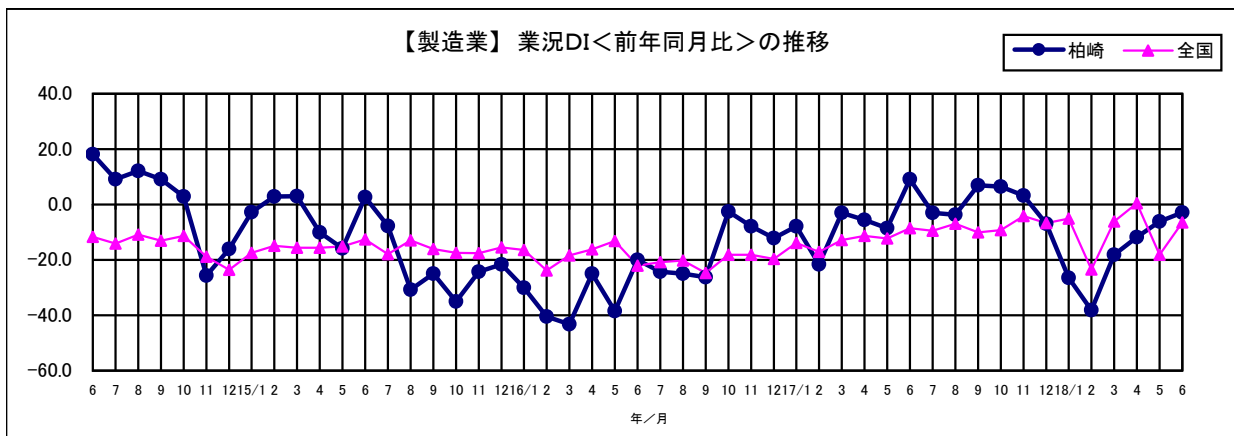
業況DIは▲36.7となり、前月より18.8ポイント悪化した。売上・採算DIも同様に悪化している。要因として、総合工事業、設備工事業の悪化によるベースダウンである。
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上DIは改善、採算DIは悪化の見込みとなった。

【移動平均分析(建設業)】



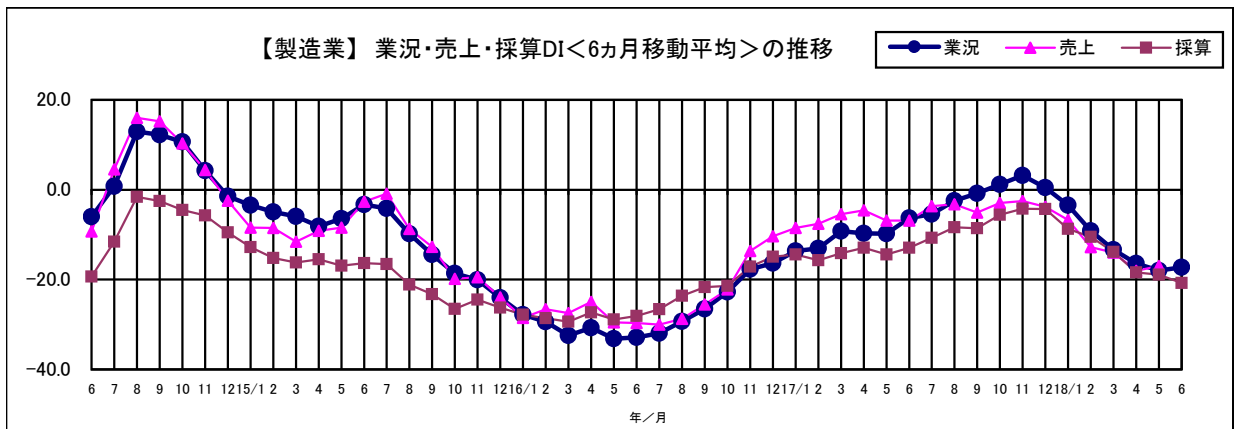
【製造業】

項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 26.5	▲ 38.2	▲ 18.2	▲ 11.8	▲ 6.1	▲ 2.9	▲ 11.8
	全 国	▲ 5.1	▲ 10.1	▲ 6.1	0.5	▲ 5.8	▲ 6.5	▲ 7.1
売 上	柏 崎	▲ 11.8	▲ 47.1	▲ 21.2	▲ 14.7	3.0	▲ 5.9	▲ 17.6
	全 国	0.0	▲ 0.5	2.3	3.9	1.9	3.8	▲ 1.5
採 算	柏 崎	▲ 26.5	▲ 29.4	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 6.1	▲ 14.7	▲ 29.4
	全 国	▲ 8.5	▲ 13.5	▲ 10.2	▲ 7.7	▲ 9.9	▲ 5.9	▲ 9.2
資金繰り	柏 崎	▲ 2.9	▲ 8.8	▲ 6.1	2.9	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 8.8
	全 国	▲ 7.1	▲ 8.1	▲ 7.1	▲ 3.9	▲ 6.8	▲ 5.0	▲ 8.0
仕入単価	柏 崎	▲ 44.1	▲ 44.1	▲ 51.5	▲ 58.8	▲ 51.5	▲ 47.1	▲ 41.2
	全 国	▲ 44.4	▲ 45.6	▲ 44.4	▲ 47.1	▲ 49.4	▲ 51.3	▲ 39.7
従業員	柏 崎	23.5	23.5	24.2	17.6	12.1	23.5	14.7
	全 国							19.1
資金借入難易感	柏 崎	11.8	11.8	21.2	14.7	9.1	11.8	11.8



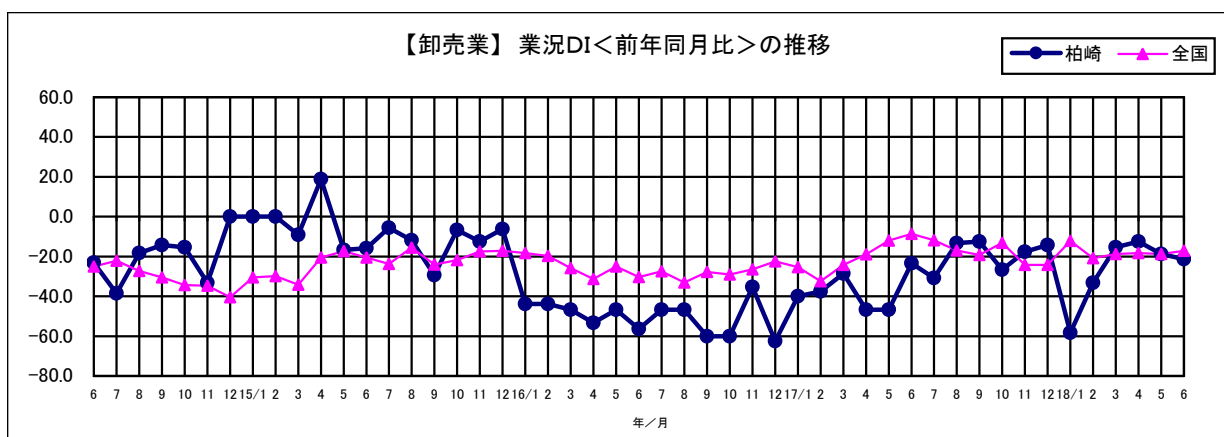
業況DIは▲2. 9となり、前月より3. 2ポイント改善した。機械・金属関連の製造業においては回答があった半数以上の事業所が「好転」を占めている。
向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅拡大となり、慎重な見通しとなっている。

【移動平均分析(製造業)】



【卸売業】

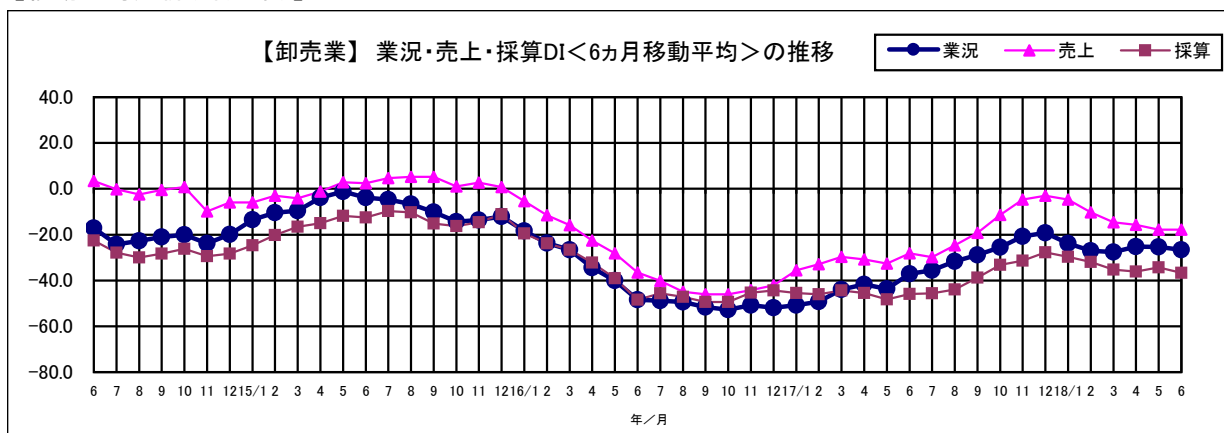
項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 58.3	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 21.4	▲ 21.4
	全 国	▲ 12.2	▲ 20.8	▲ 18.8	▲ 18.3	▲ 19.4	▲ 17.1	▲ 10.4
売 上	柏 崎	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 7.1	▲ 7.1
	全 国	0.5	▲ 13.9	▲ 6.3	▲ 14.5	▲ 13.8	▲ 14.7	▲ 1.4
採 算	柏 崎	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 21.4
	全 国	▲ 16.2	▲ 18.8	▲ 8.9	▲ 17.2	▲ 13.4	▲ 11.8	▲ 7.1
資金繰り	柏 崎	▲ 25.0	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 12.5	0.0	▲ 14.3	▲ 7.1
	全 国	▲ 7.1	▲ 3.4	▲ 2.1	▲ 4.8	▲ 2.8	▲ 6.2	▲ 8.1
仕入単価	柏 崎	▲ 33.3	▲ 46.7	▲ 46.2	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 28.6
	全 国	▲ 48.2	▲ 43.2	▲ 39.8	▲ 32.8	▲ 35.5	▲ 36.0	▲ 36.0
従業員	柏 崎	8.3	13.3	23.1	6.3	12.5	7.1	7.1
	全 国							16.1
資金借入難易感	柏 崎	▲ 8.3	▲ 13.3	▲ 7.7	▲ 6.3	0.0	0.0	0.0



業況DIは▲21.4となり、前月とほぼ横ばいで全国水準と比較しても相違はないが、実体は「悪化」から「不変」への変化が主因でほぼ横ばいである。

向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上DIともに横ばいとなり、仕入単価は大幅な下落の見込みである。

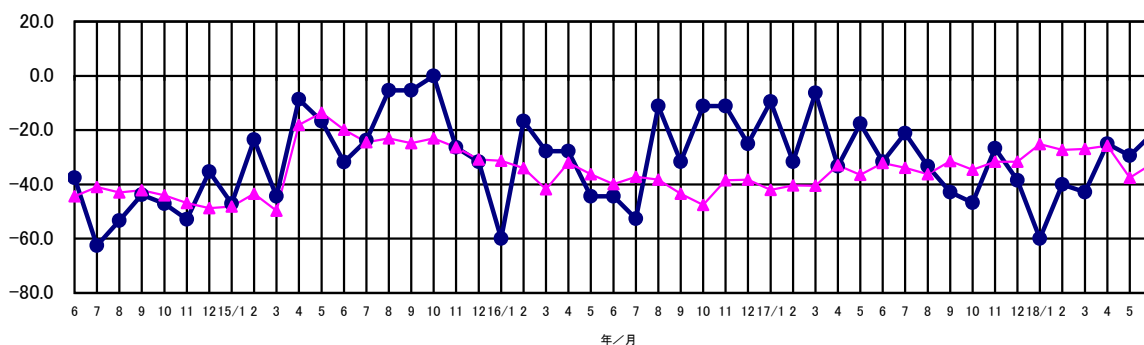
【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 42.9	▲ 25.0	▲ 29.4	▲ 21.4	▲ 42.9
	全 国	▲ 25.2	▲ 27.3	▲ 26.9	▲ 25.7	▲ 26.5	▲ 32.3	▲ 30.1
売 上	柏 崎	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 25.0	▲ 23.5	▲ 14.3	▲ 21.4
	全 国	▲ 23.0	▲ 25.3	▲ 29.5	▲ 17.6	▲ 24.0	▲ 27.0	▲ 26.0
採 算	柏 崎	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 35.7	▲ 16.7	▲ 29.4	▲ 35.7	▲ 42.9
	全 国	▲ 21.3	▲ 25.1	▲ 22.4	▲ 16.8	▲ 27.3	▲ 28.8	▲ 26.0
資金繰り	柏 崎	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 17.6	▲ 28.6	▲ 28.6
	全 国	▲ 17.7	▲ 21.0	▲ 16.3	▲ 14.8	▲ 15.5	▲ 16.2	▲ 16.9
仕入単価	柏 崎	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 35.3	▲ 42.9	▲ 35.7
	全 国	▲ 37.0	▲ 37.0	▲ 35.6	▲ 39.1	▲ 35.0	▲ 34.3	▲ 32.8
従業員	柏 崎	▲ 13.3	▲ 6.7	7.1	▲ 8.3	▲ 11.8	▲ 7.1	7.1
	全 国							19.4
資金借入難易感	柏 崎	▲ 6.7	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 8.3	0.0	0.0	0.0

【小売業】 業況DI<前年同月比>の推移

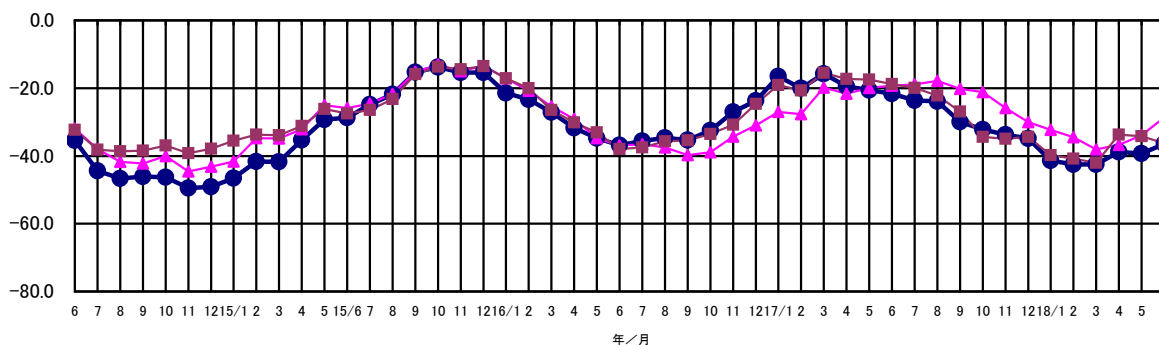


業況DIは▲21.4となり、前月から8ポイント改善したが、実態は「不変」から「悪化」への変化が主因でほぼ横ばいである。売上DIは改善、採算DIにおいては大幅に悪化した。

向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIの項目においてマイナス幅が拡大し、依然厳しい見込みである。

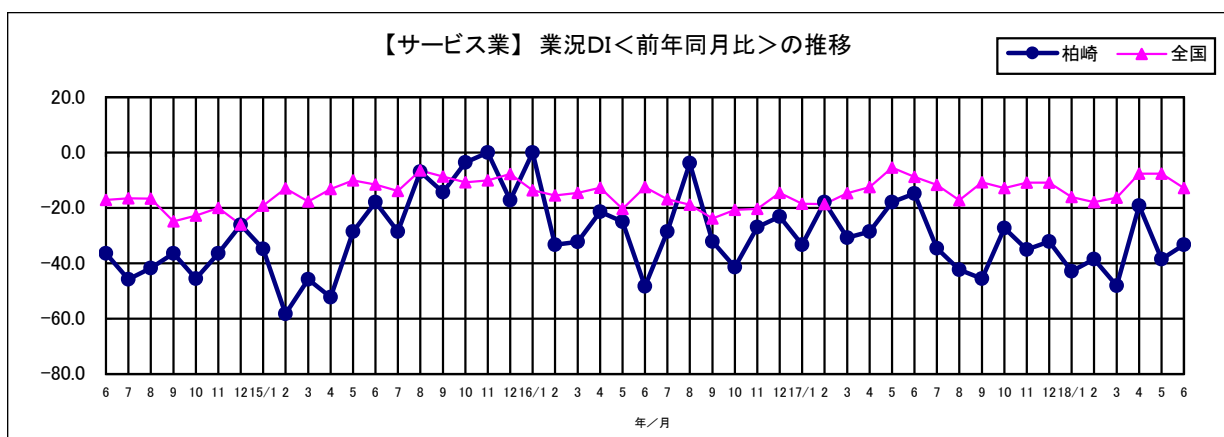
【移動平均分析(小売業)】

【小売業】 業況・売上・採算DI<6ヵ月移動平均>の推移



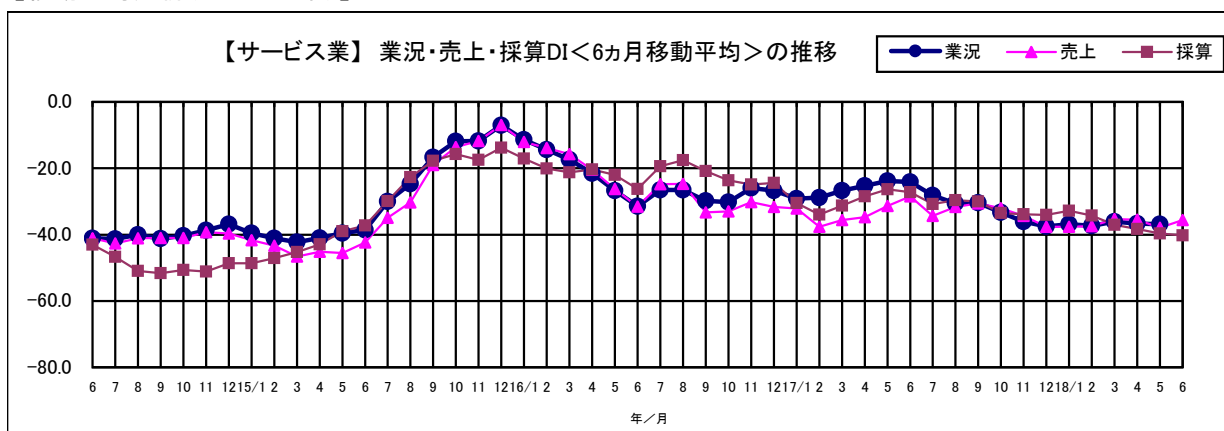
【サービス業】

項 目		18年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	先行き見通し 7月～9月
業 況	柏 崎	▲ 38.5	▲ 48.1	▲ 19.2	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 32.1	▲ 21.4
	全 国	▲ 16.1	▲ 17.9	▲ 16.3	▲ 7.6	▲ 7.6	▲ 12.8	▲ 8.3
売 上	柏 崎	▲ 42.3	▲ 44.4	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 43.3	▲ 28.6	▲ 17.9
	全 国	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 9.9	0.9	▲ 2.7	▲ 8.9	▲ 4.6
採 算	柏 崎	▲ 38.5	▲ 40.7	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 36.7	▲ 39.3	▲ 28.6
	全 国	▲ 17.9	▲ 25.3	▲ 22.9	▲ 11.8	▲ 10.9	▲ 16.4	▲ 12.6
資金繰り	柏 崎	▲ 19.2	▲ 22.2	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 7.1
	全 国	▲ 9.1	▲ 11.9	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 8.8	▲ 9.3	▲ 7.5
仕入単価	柏 崎	▲ 42.3	▲ 48.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 53.6
	全 国	▲ 40.3	▲ 41.8	▲ 43.4	▲ 40.5	▲ 40.0	▲ 40.8	▲ 34.0
従業員	柏 崎	19.2	33.3	42.3	38.5	36.7	46.4	57.1
	全 国							28.6
資金借入難易感	柏 崎	▲ 3.8	▲ 7.4	▲ 3.8	3.8	▲ 3.3	14.3	14.3



業況DIは▲32.1となり、前月とほぼ横ばいであった。売上DIは大幅改善したが、実体は「悪化」から「不変」への変化が主因で実体はほぼ横ばいである。全業種の中で最も従業員の不足感があった。向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIは改善の見込みとなる。

【移動平均分析(サービス業)】



◆6月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

・人手不足だからと、すぐにロボット、AI、IoTだという風潮に危機感を覚える。まずは人材教育や作業改善が必要で、その上での機械化、自動化でなければ技術力はますます落ちる。(機械・金属製造業)
・先行が不透明である。業績の落込みが予想され、人員不足が人員過剰となる。(一般製造業)

<卸売業>

・3年連続で「いか」は来遊せず、前浜の水揚げも昨年並みと低調だった。7月から「もずく」が始まるが、期待薄となりそう。(食料品卸売業)

<小売業>

・柏崎市内での数値の獲得が困難な状況が依然として続いている。市外・県外へとシフトせざる得ないと考えている。柏崎も本格的な夏に入り、天候も消費マインドも活況になることを期待する。プライベートブランド事業部では売上昨対比215%利益対比225%であったが満足いくものではないと考えている。市内での落ち込みを、こちらの事業部で補っているのが現状である。又、運賃の値上がり、ここに来て大きく負担となっている。とにかく情報収集と営業アクションが必須。攻めの姿勢あるのみ(一般小売業)

・近年、法要の需要が減少する中、ゴールデンウィークは皆無であり今後の状況も厳しさを増しそうです(一般サービス業)

・全体としては底打ち感があり、これ以上の悪化は考えにくい。現在、当社においては下請けにて売上不足を補っている。仕入価格の上昇が採算の悪化に直結していることは否めない。(一般サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「設備投資等の民間工事が増加し、売上は改善。労働生産性の向上を図るため、社員教育の強化や新規設備の導入を検討している」(一般工事業)、「貸家を中心とした住宅設備や、公共工事が減少していることに加え、鉄鋼を始めとする建設資材価格や、人件費等の上昇により、売上・採算ともに悪化した」(管工事業)

<製造業>

「堅調な輸出を背景に、取引先からの発注が増加している。さらなる需要増に対応するために、生産能力の増強を進めているが、深刻化する人手不足が足かせとなっている」(自動車部品製造業)「原材料の主要供給国である中国の環境規制が強化され、監査等で現地メーカーの工場稼働率が低下したことにより、原材料価格が高騰している。原油高も相まって、採算悪化となった」(化学製品製造業)

<卸売業>

「販売先である製造業や建設業の業績が好調なため、売上・採算ともに改善した。だが、仕入先の人手不足が深刻化しており、それに伴う原材料の納入遅れがボトルネックとなりつつある」(電気機械等卸売業)、「消費者の節約志向から、卸先の発注量が減少し、売上悪化となったほか、人件費や運送費等の上昇により、採算も悪化した。新規顧客の獲得をいそがねばならない」(飲食良品卸売業)

<小売業>

「化粧品や宝飾品を中心にインバウンド需要が好調なため、売上は改善。これを機に、非正規社員の自給を引き上げ、人手不足の解消を図る」(百貨店)

「パート・アルバイトの人件費や電気代等の上昇に加え、消費マインドの低迷から、同業他社との価格競争が激化し、採算悪化となった」(食料品小売業)

<サービス業>

「平年より早い梅雨入りの影響に加え、消費者の節約志向が根強く、客数・客単価ともに落ち込んだ。大阪府北部で発生した地震の影響により、今後もさらなる客数減が懸念される」(飲食業)、「業務用システムやウェブサイトの作成依頼が多く、売上は改善。収益増を従業員に還元するため、今夏の賞与を増額する」(ソフトウェア業)